



2013 年 4 月 24 日

ニューBMW Z4 発表。

- LED スモール・ライト・リングをヘッドライトに採用する等、さらに洗練されたスタイリングを実現。
- 中核モデルである Z4 sDrive20i は価格を据え置きながら、装備レベルを大幅に向上。
- よりスポーティな走りを彷彿させるデザイン・パッケージ「デザイン・ピュア・トラクション」を設定。

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: アラン・ハリス)は、卓越した運動性能を持ち、ロードスターの伝統的な特徴を洗練されたスタイリングで実現した BMW のロードスター・モデル「ニューBMW Z4(ゼット・フォー)」を、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本日より販売を開始すると発表した。

プレミアム・ロードスター・モデルのセグメントにおいて高い人気を誇る BMW Z4 は、ロードスターのプロポーションを現代風にアレンジ、極めて洗練されたスタイルで駆けぬける喜びを味わう事が可能なモデルである。リトラクタブル・ハードトップを開ければ、爽快なオープン・エア・ドライビングを堪能でき、ハードトップを閉めればスポーツ・クーペのような快適なドライビングを堪能できる。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
Z4 sDrive20i	2.0 リッター直列 4 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・エンジン 135kW(184ps)/5,000rpm 270Nm(27.5kgm)/1,250-4,500rpm	8 速 スポーツ AT	¥ 4,990,000
Z4 sDrive20i Hi-Line			¥ 5,400,000
Z4 sDrive20i M Sport			¥ 5,750,000
Z4 sDrive35i	3.0 リッター直列 6 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・エンジン 225kW(306ps)/5,800rpm 400Nm(40.8kgm)/1,300-5,000rpm	7 速 DCT	¥ 6,990,000
Z4 sDrive35i M Sport			¥ 7,400,000
Z4 sDrive35is	3.0 リッター直列 6 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・エンジン 250kW(340ps)/5,900rpm 450Nm(45.9kgm)/1,500rpm*		¥ 8,190,000

■ 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

■ BMW Z4 sDrive20i: 右ハンドル仕様。BMW Z4 sDrive35i および sDrive35is: 右/左ハンドル仕様。

*: オーバーブースト機能により、一時的に 500Nm(51.0kgm)まで引き上げられます。

今回発表のニューBMW Z4 は、LED スモール・ライト・リングを採用した新デザインのヘッドライトを採用する等、美しさにさらなる磨きをかけ、より洗練されたスタイリングを実現し、中核モ

デルとなる「BMW Z4 sDrive20i(エス・ドライブ・ニー・マル・アイ)」においては、標準装備を大幅に充実しながら、車両本体価格は据え置きとし、高い顧客ベネフィットを実現している。また、オレンジとブラックの鮮やかなコントラストにより、スポーティな走りを彷彿させるデザイン・パッケージ「デザイン・ピュア・トラクション」を新たに設定する。

モデル・ラインアップにおいては、「BMW Z4 sDrive20i」に、カンザス・レザー・インテリアやファインライン・アンソラジット・ウッド・インテリア・トリムを標準装備とした「Hi-Line(ハイライン)」、ならびに、「BMW Z4 sDrive20i」および「BMW Z4 sDrive35i(サン・ゴー・アイ)」に、ダイナミックな走りとスタイリングをさらに強調した「M Sport(エムスポーツ)」を設定する。

さらに洗練されたスタイリングを実現

- ヘッドライトに新たに LED を採用したスモール・ライト・リングを装着し、上部に配される LED アクセント・ラインと相まって、BMW 特有の表情を一層際立たせると共に、より洗練されたスタイリングを実現。
- サイド・ビューでは、LED ターン・インジケータを内蔵したダイナミックなラインを描くクロームのサイド・フィニッシャーを新たに採用し、躍動感あふれる印象を与えている。
- インテリアにおいても、ドライバー中心にデザインされた、ロードスターらしいデザインを採用している。今回、コントロール・ディスプレイの周囲およびエアコンディショナーのエア・アウトレットのフレームに新たにハイグロス・ブラック仕上げを施し、プレミアム・ロードスターにふさわしいデザインに磨きをかけている。

標準装備レベルを大幅に充実

中核モデルである BMW Z4 sDrive20i は、オープン・エア・ドライビングの快適性を高めるウィンド・ディフレクターやオート・エア・コンディショナー、ハンズフリー・テレフォン・システム、スピーチ・コントロールなどを新たに標準装備とし、装備レベルを大幅に向上する一方で、車両本体価格は据え置きとし、高い顧客ベネフィットを実現している。

よりスポーティな走りを彷彿させる「デザイン・ピュア・トラクション」

- 今回新たに追加されるデザイン・パッケージ「デザイン・ピュア・トラクション」は、さらにスポーティな走りを彷彿させるオレンジとブラックの鮮やかなコントラストが大きな特徴。
- アルカンタラとレザーを組み合わせたブラックのスポーツ・シートには、オレンジのステッチとハイライトが採用され、さらに、インスツルメント・パネル下部およびアルカンタラ仕上げのドア・トリム・インサートにもオレンジの配色^{*1}が施され、ニューBMW Z4 のスポーティかつ力強いイメージを強調。
- インスツルメント・パネル上には、立体的なパターンが施されたメタル・ウィーヴ・インテリア・トリムを採用し、先進的かつスポーティな印象を醸し出している。ドア・トリムおよびセンター・コンソールのインテリア・トリムは、ハイグロス・ブラック仕上げとすることで、イン

スツルメント・パネルのメタル・ウィーヴ・トリムを、一層引き立てている。

- ボディ・カラー^{*2}には、デザイン・ピュア・トラクション専用色として「ヴァレンシア・オレンジ」を設定し、その鮮烈な個性を最大限に高めることが可能である。
- また、このヴァレンシア・オレンジのボディ・カラーは、ブラックの BMW Individual コントラスト・ハードトップ・カラーとの組み合わせが選択可能で、この美しいコントラストにより、ルーフを閉じた状態においても、スポーティな佇まいを強調する。

^{*1}: インスツルメント・パネル下部およびドア・トリム・インサートは、ブラックの配色も選択可能。

^{*2}: ヴァレンシア・オレンジの他、6 色のボディ・カラーから選択可能。

ニューBMW Z4 の主な標準装備品

- 電子油圧制御式 7 速ダブル・クラッチ・トランスミッション(シフト・パドル付)^{*1}
- 電子油圧制御式 8 速スポーツ・オートマチック・トランスミッション(シフト・パドル付)^{*2}
- ドラインピング・パフォーマンス・コントロール
- ブレーキ・エネルギー回生システム
- サーボトロニック(車速感应式パワー・ステアリング)
- アルミニウム合金製フルオートマチック・リトラクタブル・ハードトップ(コンフォート・オープン機能付)
- バイ・キセノン・ヘッドライト(光軸自動調節機構、LED スモール・ライト・リング、LED アクセント・ライン付)
- ヘッドライト・ウォッシャー
- レイン・センサー、オートライト・システム
- ウインド・ディフレクター
- オートマチック・エアコンディショナー(AUC[オートマチック・リサーキュレーティング・エア・コントロール]、マイクロ・フィルター[花粉除去機能付]、REST 機能[余熱暖房]、左右独立温度調節機能、オープンエア・モード付)
- 電動シート(運転席&助手席、運転席メモリー機能付)^{*3}
- シート・ヒーター(運転席&助手席)^{*3}
- カンザス・レザー・インテリア(シート／ヘッドレスト／センター・アームレスト／ドア・アームレストなど、シート表面の温度上昇を防ぐサン・リフレクティブ・テクノロジー採用)^{*3}
- 自動防眩ルーム・ミラー
- 8.8 インチ ワイド・コントロール・ディスプレイ
- HDD ナビゲーション・システム(VICS 3 メディア対応)
- iDrive コントローラー(ダイレクト・メニュー・コントロール・ボタン付)
- オーディオ・ビジュアル・システム(AM/FM ラジオ、CD/DVD プレーヤー、Music コレクション機能、AUX IN[外部入力端子]、USB 端子)
- USB オーディオ・インターフェース
- ハンズフリー・テレフォン・システム
- スピーチ・コントロール、
- ETC 車載器システム(ルーム・ミラー内蔵タイプ)

- *¹: Z4 sDrive35i、Z4 sDrive35i M Sport、Z4 sDrive35is に装備。
- *²: Z4 sDrive20i、Z4 sDrive20i Hi-Line、Z4 sDrive20i M Sport に装備。
- *³: Z4 sDrive20i にはオプション装備。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)